

音楽科の目標	学習すること
<p>・創造的に音楽に関わり、音楽活動への意欲を高め、 験を生かして生活を潤いのあるものにする態度と習 てる。</p> <p>・基礎的な表現の能力を高め、音楽表現の喜びを味わ にする。</p> <p>・様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を 音楽を味わって聴くようにする。</p>	<p>◎は鑑賞教材 ◆は にっぽんのうたみんなのうた</p> <p>前 ○音の重なりとひびき ・翼をください・おぼろ月夜 ・マルセリーノの歌 ◎ハンガリー舞曲 第5番 ・ロック マイ ソウル ◎カノン</p> <p>期 ○演奏のみりよく ◎交響曲第5番「運命」第1楽章から ・語りあおう ◆われは海の子</p> <p>○物語と音楽 ◎交響組曲「シェエラザード」から第1楽章</p> <p>○音楽のスケッチ ・海のイメージから音楽を作ろう</p> <p>後 ○歌のつどいに向けて</p> <p>○豊かな表現を求めて ・明日を信じて ・スワンダフル</p> <p>○伝えよう日本の音楽 ・越天楽今様 ◎春の海</p> <p>期 ○音楽に思いをこめて ◎交響曲第9番「新世界より」第4楽章 ・家路 ・ふるさと ・さようなら ◎別れの曲</p> <p>○卒業式に向けて ・君が代 ・卒業式に歌う歌</p>

音楽科の評価

・音楽科では四つの観点で評価します。			
音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
<p>創造的に音楽にかかわり、音 や音楽に対する関心をもち、 音楽表現や鑑賞の学習に自 ら取り組もうとする。</p>	<p>音楽を形づくっている要素 を聴き取り、それらの働き が生み出すよさや面白さな どを感じ取りながら、音楽 表現を工夫し、どのように 表すかについて思いや意図 をもっている。</p>	<p>音楽表現をするための基 礎的な技能を高め、歌っ たり、楽器を演奏したり、 音楽をつくったりしてい る。</p>	<p>音楽を形づくっている要素を聴き 取り、それらの働きが生み出すよ さや面白さなどを感じ取りなが ら、楽曲の特徴や演奏のよさを理 解し、味わって聴いている。</p>
・次のような方法で見していきます。			
<p>創造的に音楽にかかわり、音 楽活動への意欲を高めてい るかなど、音楽の授業におけ る態度・様子などから判断し ます。</p>	<p>曲想や歌詞の内容を生かし た表現を工夫し、思いや意 図をもって表現したり鑑賞 したりしているかなど、日 ごろの授業の様子や歌の実 技テストで評価します。</p>	<p>自然で無理のない響きの ある歌声で歌ったり、楽器 の特徴を生かして楽器を 演奏したり、音楽の仕組み を生かし、見通しをもって 音楽をつくったりしてい るかなど、日ごろの授業の 様子や実技テストで評価 します。</p>	<p>楽曲の構造を理解して聴くと もに、楽曲を聴いて想像したこ とや感じ取ったことを言葉で表わ すなどして、楽曲の特徴や演奏の よさを理解しているかなど、鑑賞 の記述・発言・鑑賞している時の 様子などから評価します。</p>